

## 6-6 市民とつくりあげる公共交通事業

地域の公共交通について、地域自ら検討、運営、維持していくための組織づくりに取り組みます。また、市内の病院・買物施設等において、公共交通を利用して来訪するためのサービス展開を検討します。

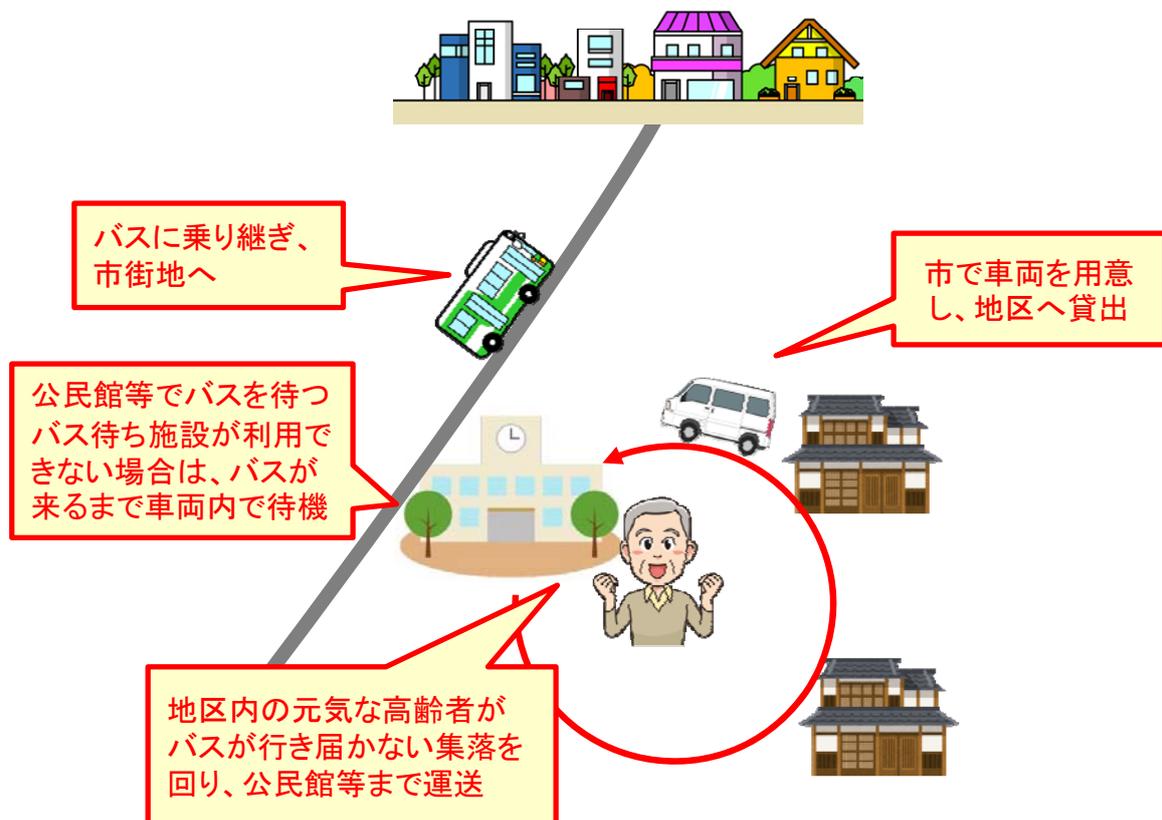
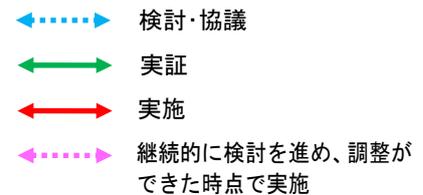
### (1) 地域主体の公共交通体制の構築

#### ■目的・概要

- ・市民バスで市内全域をカバーし、点在する集落を巡回することは運転手の確保や費用の面から見ても現実的ではないことから、地域主体の新たな公共交通の導入が必要です。
- ・例えば、市で用意した車両を地域に提供し、地域内の元気な高齢者が公民館等のバス路線沿線に立地した施設を拠点にバス路線が行き届かない交通空白地域を巡回し、拠点施設まで運送する等の地域主体の公共交通体制の構築をします。
- ・バス待ちが苦にならないよう、公民館等でのイベント・集会の開催機会を増やし、地域で盛り上げていく取組みも併せて行います。
- ・地域主体の地域内交通の導入を想定する地域…越河、齋川、白川、福岡、小原等。

#### ■事業期間

前期			後期	
H29	H30	H31	H32	H33
←-----→			←-----→	←-----→



▲地域主体の公共交通の運行イメージ

## (2) 市民のお出かけ意欲創出

### ■目的・概要

- ・市民の様々な活動や交流を促進し、自ら活動したい・外出したいと思う憩いの場を創出します。
- ・また、それらの場所・施設において、イベントを行ったり、楽しみながらバス待ちができる環境整備を行います。

### ■事業期間

前期			後期	
H29	H30	H31	H32	H33
←-----→			←-----→	
←-----→			←-----→	

- ←-----→ 検討・協議
- ←-----→ 実証
- ←-----→ 実施
- ←-----→ 継続的に検討を進め、調整ができた時点で実施

### ■参考事例【熊本県：地域の縁がわづくり】

- ・熊本県では、「地域の縁がわ」として、地域住民が集まり、活動する場所を提供している。

#### ～めざせ「地域の縁がわ5つ星」プロジェクト～

これまで、地域の縁がわは、子育て世代や高齢者、障がい者等の孤立懸念のため、地域住民の身近な居場所として、大きな役割を果たしてきました。

今後は、介護保険の受給者の方々の入居や、地域での買い物支援をはじめとする生活支援など、地域の課題に対する取組みが期待されています。

県では、今後、各取組団体の長を軸とした取組みを基本としつつ、「めざせ地域の縁がわ5つ星プロジェクト」として、次の5つの取組みを推奨しています。

- ★見守り活動**  
地域の縁がわに集まる人による地域の高齢者や子ども等の声かけや定期的な訪問、ジュニアヘルパー等による取組み。
- ★買い物支援**  
高齢者や障がい者、子育て中の母親など、買い物等が困難な方あるいは困難な地区における移動販売や買い物代行等の取組み。
- ★配食・会食サービス**  
一人暮らしの高齢者や地域住民の安否確認や交流を目的とした配食や会食。
- ★生涯現役社会を支えるための健康づくり**  
生涯現役をめざして健康を維持するため、介護予防・認知症予防のための健康講座や口腔ケア活動等の交流事業。
- ★学びの縁がわ**  
高齢者や通称者等の力を活用した地域の子どもへの学習支援や世代間交流等の取組みや、手芸教室や伝承活動などの取組み。

#### 貯筋運動で、高齢者も商店街も元気に！

**健康**

地域の縁がわ名：健康まちなか図書館「よって館ね」  
運営団体：健康商店街振興組合

健康商店街の空き店舗を活用して、平成21年に「よって館ね」を開館。健康・福祉・子育てに関する情報提供、図書の見学や無料貸出しなどを行っています。また、タクシー事業者と連携し、健康商店街で買った商品を自宅まで届ける宅配サービスの受付窓口にもなっており、地域の方の集いの場となっています。

毎週木曜日の14時から、健康商店街「貯筋運動」を実施しています。15分程度の器具を使わない簡単な運動を、曲に合わせて、リズムカルに継続することで、自然に筋肉が付き、介護予防につながります。運動した分、貯筋機械に記録が貯まり、健康商店街で利用できるクーポンシートと交換できます。

熊本市東区吾妻1-35-18  
TEL:096-368-7312

#### 次世代を担う子ども達は、私達が見守ります

**見守り**

地域の縁がわ名：虹取交流サロン  
運営団体：人吉市中神町大栴町内会

公民館内に設置した「虹取交流サロン」を拠点として、民生委員、老人会、婦人会、子ども会等と連携しながら、フリーマーケットや野菜づくり、男性料理教室、木工細工教室等の世代間交流、他自治会とのゴルフ大会など、地域住民との交流活動に積極的に取り組んでいます。

平成25年度は、地域の子ども達が安心して下校できるよう、通学路に見守り活動の待機所を設置しました。地域住民が交代で見守り活動を行っています。これからも、子ども達の笑顔を見守っていきます。

人吉市中神町字大栴105-3  
TEL:0966-24-6263

#### 生涯学習の場、生涯現役を支える場として

**学び**

地域の縁がわ名：くわのみ終活カレッジInDレミ村  
運営団体：社会福祉法人興山会

住み慣れた地域で、最期まで自分らしく暮らし、「生き方」と「逝き方」を調べる元気な地域づくりをめざす「終活カレッジ」を開催しています。「終活カレッジ」では、人生の終え方を学びながら、これからの人生を自分らしく自己実現していくため、「終活講座」と「カルチャー講座」を毎週開催しています。

また、終活カレッジ受講生が中心となり、地域の方々との交流の場として「ソーイングカフェ」や「絵手紙教室」などを定期的に開催しています。

このような活動を通して、地域住民自身が、次々と新しい活動と交流を生み出す場となっています。

熊本市北区下磯川町480-1  
TEL:096-245-1447

#### ほっとする家庭の味を届けています

**食**

地域の縁がわ名：くたみの実家  
運営団体：特定非営利活動法人くたみあうち会

山鹿市認知症サポートリーダー養成講座1期生で、いろんな経験や知識を持った近所の歳見知り8人が、「講座終了後も、何か継続して地域活動しよう！」と集まったのがきっかけで、地域の縁がわに取り組みしています。

「豆腐のみそ汁が食べたい」というつぶやきがかきつけで、買い物や調理が困難な方に、月～土曜日、配食サービスを行っています。自家農産物の野菜や近所さんが育てた自産の野菜を提供していただき、安心安全な食材で作ったお弁当です。おひとりおひとりの好みに合わせ、あたたかい食事をお届けします。

また、お弁当を配達するだけでなく、見守りが必要な方には様子うかがい、声かけなども同時に行っています。

山鹿市熊本町来民584-4  
TEL:0968-46-2469

#### 移動販売車で買い物支援

**買物**

地域の縁がわ名：小規模多機能ホーム「絆」  
運営団体：下矢部西部地区社会福祉協議会

「地域の高齢者が自由に集えるサロンがあったら」という地域住民の声がかきつけとなり、乗客券を活用し、取組みを始めました。

これまで、ボランティアによる高齢者筋力トレーニング等の介護予防教室や災害時避難者泊体験など、地域支援の拠点として活動を展開してきました。

また、山間部で高齢化率が40%を超えるこの地域の住民の悩みの一つである買物の不便さに対応するため、地区の4つの公民館で開催するコミュニティカフェに合わせて、移動販売車に来てもらい、買い物支援を行っています。

これからは、地域の課題解決のために、互いに支え合う地域をめざします。

上益群郡山都町猿渡1850  
TEL:0967-74-0008

■参考事例【三重県松阪市 柚原町自治会・ささゆり会:自治会を核とした地域生活環境の維持】

- ・柚原町自治会・ささゆり会がある、柚原（ゆのはら）町は、松阪市街から車で約30分の山里にあり、2014年4月現在、47世帯、82人の集落である。
- ・1988年に、過疎化によって路線バスが廃止されようとする中、市街地からバスで来てもらうことでバスの利用率を上げ、何とかバスを存続させようと、地元婦人会がとれたての野菜を朝販売する「早起き市」を開いたのがきっかけで、本格的に地域活性化への取組が始まった。その後、地区の婦人らが集まり「ささゆり会」を結成し、特産品の開発や市内の店舗への農産物の販売などの活動を開始した。
- ・買物難民を救うべく、同年7月には住民が1万円ずつ出し合って郵便局に隣接する旧JA店舗の建物で「コミュニティーうきさと みんなの店」の運営にも着手した。地域住民が必要とする食料品・衣料品とともに、農機具や農作物の種などの農業用用品も多く取り揃えとともに、観光客も立ち寄ることから、地区のマップや見どころの解説資料も数多く掲示した。また、レジ前には机といすが置かれ、冬には薪ストーブも活躍し、客同士、客と店員のコミュニケーションの場としても重要な役割を果たしている。
- ・現在、柚原町の中心部には、住民の日常的な拠点としての「松阪柚原簡易郵便局」と「コミュニティーうきさと みんなの店」、町外からの住民との交流拠点としての「お休み処 うきさとむら」が集積し、バス停も設置されていることから“小さな拠点”が形成されている。



お休み処 うきさとむら



コミュニティーうきさと みんなの店

### (3) 市内の通院・買物施設との連携によるサービス展開

#### ①施設への乗り入れやバス停の設置

##### ■目的・概要

- ・買物をする高齢者や女性にとって、重い荷物を持ってバス停まで歩くことは、相当な障害となるため、できるだけ買物施設に近い位置で乗降できるように、買物施設と協議し、施設への乗り入れやバス停の設置を検討します。

##### ■事業期間

前期			後期	
H29	H30	H31	H32	H33
←-----→			←-----→	
←-----→			←-----→	
←-----→				



#### ②通院・買物施設とタイアップした割引券の導入

##### ■目的・概要

- ・施設と市民バスがタイアップして割引券等を発行することにより、利用が促進され、施設側にとっては、市民バスが患者や買物客を連れてくるメリット、バスの運行主体側にとっては、買物客に多く利用してもらうメリットが得られる双方 win-win の事業を実施します。

##### ■事業期間

前期			後期	
H29	H30	H31	H32	H33
←-----→			←-----→	
←-----→			←-----→	
←-----→				



### ○4 交通事業者・商業施設共同運行、商店割引（青森県 八戸市）

■交通機関：路線バス

■実施場所：車内

■実施窓口：商業施設

■実施時期：H19～

■実施内容：当バスでは、NPOやショッピングセンターの協力を得て、団地とショッピングセンターを結ぶ路線において、バス利用者へのショッピングセンター割引が実施されている。  
割引チケットは、バスの運賃箱横に留置しおり、多くの乗客に利用されている。

■問い合わせ：南部バス(株)八戸営業所  
TEL: 0178-44-7111  
URL: <http://www.nanbubus.co.jp/routebus/chicket.html#rapiado>

**岬台団地 ⇄ ラピア・ピアドゥ線**  
～環境とおさいふにやさしいバス～

**得とくチケット**

●この券で、ラピアとピアドゥの両側店で所定の割引・サービスを受けられることが出来ます。  
(店舗・割引・サービス等別紙チラシに掲載しております。)  
●ご利用の際は、必ず乗車前にご提示ください。乗車後のご提示は無効となります。  
●この券の有効期限は下記の日限りです。

写真：国土交通省資料

▲割引券の導入事例 資料：国土交通省